

令和2年度使用 小学校図画工作科（図画工作）調査資料

発行者	調査内容
開隆堂	<p>＜一人一人価値を尊重し、児童の表現力を伸ばし、創造性を培うことができるよう工夫されているかについて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童も教師も教えるイメージがつかみやすい題材設定が多く掲載されている。</li> <li>○ QRコードがついており、携帯で用具の使い方や作品の指導方法が動画で確認できる。さらにプロジェクターに接続すれば、導入の指導にとっても役立つツールである。</li> <li>△ 全学年に共同で粘土制作を扱う題材がある。学校で大量に粘土を購入する予算設定と保護者に負担をかけるので、実際の指導には困難がある。</li> </ul> <p>＜学校教育法第30条第2項（基礎的な知識・技能、思考力・判断力、主体的に学習に取り組む態度）に則し、題材の設定や参考作品の選択肢が十分に工夫されているかについて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「ひらめきコーナー」は、短時間で児童が楽しめる題材が多く掲載され、教師も短時間の準備で取り組むことができる。</li> <li>○ 材料や用具の扱いについては、低学年から写真で示されていて、材料体験が低学年から指導できるよう工夫されている。教師が指導しやすい流れとなっている。</li> <li>△ 造形あそびの題材では、場の設定や用具の準備、後片付け等を考えると、実際に授業で指導するには困難な題材が設定してある。</li> </ul> <p>＜日本の伝統文化に関わる題材や伝統文化等が示され、そのよさを深く理解できるよう工夫されているかについて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4～6 学年の途中に、日本の伝統工芸や日本美術の鑑賞が設定されている。特に6年生の「龍」をとりあげた鑑賞資料は、子供達の興味、関心を高めるものである。また、4～6年生の教員は、教科書を使っての鑑賞の授業が工夫できる。</li> </ul> <p>＜その他＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ のり、接着剤、セロハンテープ等の使い方が、低学年から具体的に示されており、多くの材料体験ができるよう工夫してある。</li> <li>△ ハサミの使い方では、左利き用の扱いが小さく、分かりにくい。</li> </ul>
日本文教出版	<p>＜一人一人価値を尊重し、児童の表現力を伸ばし、創造性を培うことができるよう工夫されているかについて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 材料や用具を扱うページが8 ページ分あり、様々な用具の扱いを具体的に示してあるので、はじめて図工を担当する教員も扱いやすい内容となっている。</li> <li>△ 抽象的な作品を制作する題材が多く（特に高学年）教材研究が困難である。</li> <li>△ 「ひらめきポケット」は、題材への発想が広がりやすく、指導する時に戸惑う。</li> </ul> <p>＜学校教育法第30条第2項（基礎的な知識・技能、思考力・判断力、主体的に学習に取り組む態度）に則し、題材の設定や参考作品の選択肢が十分に工夫されているかについて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高学年は、参考になる作品が多く紹介してあり、児童の発想や表現力・思考力を伸ばす手立てとなっている。</li> <li>○ ハサミの使い方は、左利き用の示されており、イラスト入りで、児童にも分かりやすく説明がしてある。教員の指導にも十分役立つものである。</li> <li>△ 海外や現代アーティストの作品をそのまま児童の題材として扱うのは、指導面から見ても大変困難な場合が多い。児童にも価値を理解しにくい題材が多い。</li> </ul> <p>＜日本の伝統文化に関わる題材や伝統文化等が示され、そのよさを深く理解できるよう工夫されているかについて＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4 年生の「ざいりょうを見つけよう」は、日本の伝統工芸品を材料別に分かりやすくレイアウトしてあり、鑑賞の教材としても活用できる。</li> <li>△ 日本の伝統文化についての扱いが少ない。特に高学年に日本美術の鑑賞が少ない。</li> </ul> <p>＜その他＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>△ プラスティックストロー等を使った題材があり、今後は環境問題も含めて、題材設定には注意が必要である。</li> </ul>